

地球を「はぎ取る」

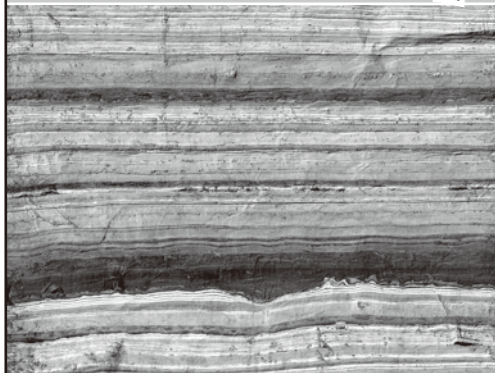
～地層が伝える大地の記憶～

地層には、大地の記憶がぎざまれています。いつ、どんな場所でできたのかという“時”や“場所”の記憶、地震や火山の噴火などの“事件”の記憶…。地層は、大地のさまざまな記憶を秘めた、貴重な「古文書」です。当館ではこれまで、崖に接着剤をつけてはがし取った「地層はぎ取り標本」をたくさん集めてきました。この特別展では、大型の「地層はぎ取り標本」を多数展示して、その中に秘められた“大地の記憶”を読み解きます。多種多様な地層の奥深さ、模様の美しさをお楽しみください。



時の記憶

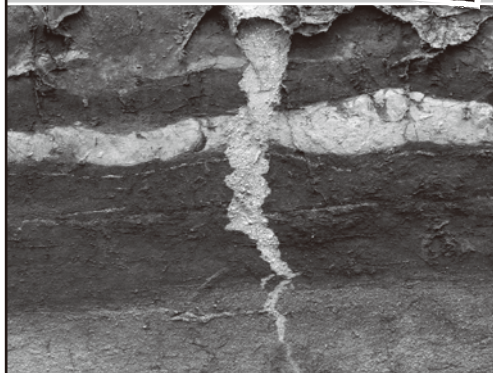
1



地層は、時の流れを記録しています。地層のはぎ取り標本と実験展示を通して、地層の原理について解説します。

事件の記憶

2



地層は、地震、津波、液状化、乱泥流、火山噴火など、さまざまな地質現象を記録しています。地層のはぎ取り標本から、大地で起こった“事件”を読み解きます。

場所の記憶

3



地層は、たまる場所によって、種類も模様も違うものとなります。例えば、浅い海でできた地層には貝殻が入っていることがあります。繊細な模様の美しさもお楽しみください。

現場の記憶

～大地を標本にする方法～

4



地層はぎ取り技法をはじめとした、現場を保存する方法を紹介します。また、地層標本や情報を博物館で保存していく意義について解説します。

地層バイキング ……当日受付

～ホットメルトで地層はぎ取り体験～

日程＝7月17日(日) 13:00～15:00
8月13日(日) 10:00～12:00/13:00～15:00
8月16日(水) 10:00～12:00/13:00～15:00
8月17日(木) 10:00～12:00/13:00～15:00
9月24日(日) 13:00～15:00

場所＝実習実験室

ワンポイント展示解説 ……当日受付

日程＝7月16日(日)・8月6日(日)・9月3日(日)・10月1日(日)・11月5日(日)

時間＝11:00～/13:15～(各回15～30分程度)

場所＝特別展示室

「はぎ取り」で保存するー土壌、遺跡、地層の世界

日程＝10月21日(土) 13:00～16:20

話題提供＝大倉 利明氏(農研機構・農業環境変動研究センター)

橋口 豊氏(横浜市歴史博物館)

森山 哲和氏(考古造形研究所)

笠間 友博(当館学芸員)

演題＝地層はぎ取り標本の作り方

講師＝石浜 佐栄子(当館学芸員)

演題＝はぎ取り試料から明らかにする古生物の行動

講師＝清家 弘治氏(東京大学大気海洋研究所)

日程＝9月9日(土) 13:30～15:30

サロンド小田原 ……友の会との共催 ……

「地球の現場の保存と再現」

日程＝9月30日(土) 14:00～16:20

話題提供＝森山 哲和氏(考古造形研究所)

平田 大二(当館館長)

〔関連講座・野外観察会／事前申込み制〕

・しましま地層のナゾをとく 8月11日(金) 10:00～12:00

・先生のための地層学入門 8月12日(土) 10:00～12:00

・秋の地形地質観察会 9月18日(日) 10:00～15:00

〔友の会／会員限定〕

・地話懇話会 8月23日(水) 15:00～16:30

・大磯丘陵の地質を巡る 10月15日(日) 9:00～16:00

※詳しくはウェブサイトをご覧ください。

開館時間＝9:00～16:30(入館は16:00まで)
休館日＝9月4日(月)・11日(月)・12日(火)・19日(火)・25日(月)
10月2日(月)・10日(火)・11日(水)・16日(月)・23日(月)
・30日(月)

観覧料(常設展含む)	個人	団体※
20歳～64歳(学生除く)	720円	610円
20歳未満・学生	400円	300円
高校生・65歳以上	200円	
中学生以下	無料	

※有料人員20人以上

後援＝神奈川新聞社、tvk(テレビ神奈川)、日本地質学会、日本堆積学会、日本第四紀学会、日本ペドロジー学会、箱根ジオパーク推進協議会

協力＝農研機構・農業環境変動研究センター

交通＝◎箱根登山鉄道「入生田駅」下車 徒歩3分

◎国道1号線「地球博物館前」交差点を入る

※夏季休業期間及び土曜・日曜・祝日は、周辺道路や駐車場が大変混雑します。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499

TEL: 0465-21-1515 / FAX: 0465-23-8846

